　別紙5(その1)　捕獲従事者名簿

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　　名 | 生年月日 | 狩猟免許  の 種 類 | ※銃器を使用する場合 | | 救急救命講習の  　受　講　の　有　無 |
| 銃砲の種類 | ※夜間銃猟をする者 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

　注１　捕獲従事者名簿（別紙5(その1)）の記載に当たっては、次の事項に留意してください。

　　　(1)　全ての捕獲従事者は、安全管理講習および技能知識講習を修了していること。

　　　(2)　「狩猟免許の種類」欄には、捕獲従事者が現に受けている有効な狩猟免許の種類（第１種銃猟免許、第２種

　　　　銃猟免許、わな猟免許または網猟免許）を記載すること。

　　　(3)　銃器を使用する場合は､　銃砲の種類欄を記載することとし､　当該捕獲従事者が鳥獣捕獲等事業で使用する全

　　　　ての銃砲の種類（散弾銃、ライフル銃、空気銃等）を記載すること。

　　　(4)　夜間銃猟をする場合は、捕獲従事者のうち実際に夜間銃猟をする者について、「夜間銃猟をする者」欄に○を記載すること。なお、全ての夜間銃猟をする者は、夜間銃猟安全管理講習を修了しているとともに、夜間銃猟の技能要件を満たすこと。ただし、ライフル銃以外の銃種で技能要件を満たしている者は、「夜間銃猟をする者」欄の○の下に「(ライフル銃を除く。)」と記載すること。

　　　(5)　「救急救命講習の受講の有無」欄には、捕獲従事者が救急救命講習を受講した場合は、○を記載すること｡

　　　(6)　捕獲従事者の半数以上が救急救命講習を受講していること。

　　２　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とします。